

2023年度  
明治学院大学  
心理学部附属研究所  
公開セミナー

# 思春期の 子どもの こころ

2.23 2024 **時間** 13:30-16:00  
**FRI** **会場** 白金キャンパス 1254教室

2022年の子どもの自殺者数は初めて500人を超え、統計がある1980年以降で最多となりました。子どもたちの自殺リスクの高まりが懸念される中、子どもたちの異変や不調に早期に気づくためには、子どものこころの発達について理解を深めることが重要です。特に小学校高学年から高校生の年代にあたる思春期の時期は、子どもから大人への変化の途上で心理的に不安定になりやすい時期であり、この時期の子どもたちの感情、考え方、生理的な変化を理解しておくことは、保護者、教師、支援者、ひいては社会全体にとって非常に重要です。本講演では、近年の科学的な知見を踏まえて、思春期の子どものこころの発達について概説します。

**講師** 足立 匡基 明治学院大学心理学部心理学科 准教授  
公認心理師/臨床心理士

## 講演スケジュール

13:30-13:40 講師紹介など  
13:40-14:50 前半講演  
..... 休憩(15分) .....  
15:05-15:20 後半講演(講演のまとめ)  
15:20-15:50 質問への応答



## お申し込み方法

参加費無料

左記のQRコードを読み取り、もしくは下記URLへアクセスし、申し込みフォームに必要事項を記入の上、お申込みください。  
<https://ssl.form-mailer.jp/fms/b4c9bad9802090>

# 思春期の子どものこころ

日時

2024年2月23日(金・祝)  
13:30-16:00

会場

明治学院大学  
白金キャンパス1254教室

定員

50名 先着順  
事前申し込み

参加費  
無料

参加  
対象者

一般の方、学生、  
教職員、専門家

申し  
込み



左記のQRコードを読み取り、もしくは下記URLへアクセスし、申込みフォームに必要事項を記入の上、お申込みください。

URL ▶ <https://ssl.form-mailer.jp/fms/b4c9bad9802090>

## 講演内容

脳科学・心理学の観点から  
思春期の子どものこころを理解する

思春期の子どものこころと  
発達の偏り

子どものメンタルヘルスの  
不調の早期兆候について

子どものメンタルヘルスの  
保護因子・危険因子について

思春期の子どもとの  
コミュニケーションにおいて何が重要か

## 講師プロフィール



明治学院大学心理学部心理学科

准教授 **足立 匡基**

公認心理師・臨床心理士

日本児童青年精神医学会教育の委員会委員

日本心理学諸学会連合心理学検定運営委員

1984年愛知県生まれ。2013年大阪大学大学院人間科学研究科博士後期課程修了。博士(人間科学)。2015年より弘前大学大学院医学研究科附属子どものこころの発達研究センターにて、子どもを対象とする研究と臨床に従事する。弘前大学医学部心理支援科学科准教授を経て、2022年4月より現職。研究領域は、子どもの抑うつ、自殺念慮、インターネット依存、発達特性等、子どものメンタルヘルスに関連するもの全般。

## ご参加に当たってのお願い

- 出発前にご自宅で検温を行っていただき、37.5℃以上の方は出席をお控えください。
- 受付時に手指の消毒を徹底していただきます。可能な限りマスクの着用にご協力ください。

お問い合わせ

明治学院大学心理学部付属研究所

TEL:03-5421-5445(受付時間:平日10:00-16:00) / Email: [ipr@psy.meijigakuin.ac.jp](mailto:ipr@psy.meijigakuin.ac.jp)

ホームページでは、さらに詳細な内容をご覧ください ▶ <https://psy.meijigakuin.ac.jp/lab/seminar/>